

慣用句その4

名前 解答

解答

問 次の文の意味の慣用句を [] から選べ。

① 物事にこだわらず、さうぱりしている様子。

(竹を割つ たよう)

② お金がなくて、やりくりが大変であること。

(火の車)

③ 自分の不利や欠点など、不都合なことには、わざとふれないでおくこと。

(柵に上げる)

④ 見込みがない、どうにもならないと諦めること。

(さじを投げる)

⑤ その場をごまかすこと。

(お茶をにごす)

⑥ 言うてはいけないことを、うつかり話してしまうことと。

(口が滑る)

⑦ 恥ずかしくて、顔が赤くなつてしまうこと。

(顔から火が出る)

⑧ ためらうこと。決心がつかず迷うこと。

(二の足を踏む)

⑨ 考え方に柔軟性がないこと。

(頭が固い)

頭が固い お茶をにごす 竹を割つたよう
火の車 二の足を踏む さじを投げる
口が滑る 顔から火が出る 柵に上げる

① 行かなくてはいけなが行きたくないという様子。

(足が重い)

② 口数が少ないこと。言いたくないという様子。

(口が重い)

③ 協力すること。

(手を貸す)

④ 同じことを何度も繰り返して言うこと。

(口を酸っぱくする)

⑤ 協力してもらおうこと。

(手を借りる)

⑥ 謙虚な様子。控えめな様子。

(腰が低い)

⑦ 見つからないようにこつそり何かをすること。

(目を盗む)

⑧ 思いがけず、信じられない様子。

(耳を疑う)

⑨ 望みがあること。見込みがあること。

(脈がある)

口を酸っぱくする 口が重い 脈がある
足が重い 目を盗む 耳を疑う 腰が低い
手を貸す 手を借りる

